

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.9 政策提言号

夢・うつのみや

発行日：2010年12月8日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140



平成22年10月23日(土)、24日(日)には、ジャパンカップサイクルロードレースが市内において開催されました。特に、23日には日本で初めてとなるクリテリウムが大通りで開催され、市内外から3万人の観客で沿道が埋め尽くされました。迫力あるレースが目の前で繰り広げられ、大声援の渦で市街地中心部が大いに盛り上がりました。まさに、「自転車のまち宇都宮」を日本中に発信した瞬間でした。

このクリテリウムは、「自転車のまち宇都宮の発信」「中心市街地活性化」などの多くの効果が見込まれる政策であるとして、わが会派が3年間要望を続け、実を結んだものです。今後とも、政策に直結する提言を行ってまいります。

今回の政策提言号の内容につきましては、会派としての来年度の予算化要望がどのようなのか。また、日頃行っている市長への政策提言の内容の一部などを掲載しました。

私たちの要望が市政にどのように反映されているのか。その一端を紹介しながら、議員活動の報告といたします。

また、市民の皆様のご意見・ご要望を政策に結びつけていきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声をも市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

主要要望項目 (抜粋)

【行政経営】

- ★自主財源の確保に向けた収納対策の強化
- ★各種財政指標と各種基金の目標値維持のための取り組みの強化

【総合政策・都市整備・交通政策】

- ★駅東口整備の早期実現に向けての取り組みの強化
- ★市内県有施設と市施設との整合性及び役割の明確化

【自治振興】

- ★自治会加入促進のための積極的な取り組み
- ★(仮称)まちづくりセンターの整備

【環境政策】

- ★低炭素都市づくりの積極的な取り組み
- ★ごみ分別の更なる徹底と廃棄物のリサイクルと活用の強化

【経済・農業】

- ★企業誘致、新規起業者支援、産学官連携など、企業への積極的支援
- ★地元特産物を活かした都市型観光と農商工連携の推進

【医療・福祉】

- ★各種検診の受診率向上に向けた取り組み
- ★高齢者入所・通所介護施設への支援の充実

【子ども・教育政策】

- ★保育所の待機児童解消のための施設の増設及び保育所運営・保育士への待遇改善
- ★少子化による諸問題解消に向けた積極的な取り組み

— 詳細は「概要版」をご覧ください。 —



平成23年度予算編成に向け 予算化要望を市長に提出 市民の要望踏まえ、予算への反映求める

平成22年11月2日に、会長、幹事長、政務調査会長の3名で市長室にて予算化要望書を市長に手渡ししました。

厳しい財政状況にあっても、取り組みなければならぬ施策について、会派内で議論を重ねました。各議員は、議員活動の中で様々な要望をいただいております。個別的な要望もありますが、市政全般を考えた要望も数多く寄せられております。それらを集約し、検討を重ねたものが「要望書」

であります。「概要版」を綴じ込みましたので、是非ご覧いただきたいと思っております。

これらの要望が予算に反映されることで、「住んでよかつたまち、住んでみたいまち宇都宮」が実現されるものと信じているところであります。

また、さらに今後とも皆様のご要望を施策に反映してまいります。いつでも結構ですので、会派、各議員に要望をお寄せいただきたいと思います。

政策提言 グループA

◎塚田典功
○山崎守男

○小林紀夫
○小野里豊

浅川信明

熊本和夫

五月女伸夫

◎：リーダー ○ サブリーダー
横松盛人



五月女伸夫

小林 紀夫

塚田 典功

浅川 信明

横松 盛人

熊本 和夫

佐藤市長

小野里 豊

山崎 守男

平成22年11月24日に、Aグループは市長に、医療・福祉関連を中心に政策提言を行いました。

グループとして視察から得た政策や、グループ内での研究・討論を経て得た政策など、数多くありますが、その一部を掲載します。

議員として、政策を提言することは重要な役割であります。今回は、市長との面談という形式を執りましたが、今後とも、執行部に対して建設的な提言を行ってまいります。

市長への提言内容

- ・県で設置したドクターヘリを本市としても積極的に活用していけるような体制の整備を行ってほしい。
- ・保健と福祉の施設の統合について、今後の施設整備にあたり検討していくことは重要ではないか。

- ・「医療」関連産業は将来性のある産業であり、本市は近隣を含め医療関係の事業者が集積しており、積極的な取り組みを行ってほしい。
- ・特別支援教育について、京都市ではきめ細やかな政策を実施している。「西の京都」「東の宇都宮」と言われるように、さらに特別支援教育の充実を図るべきではないか。
- ・地域で認知症の人を支える仕組みづくりをしていくことが、今後の高齢社会にとって重要。「安心して徘徊のできるまち」にするための施策を検討していくべきではないか。
- ・生活保護については、景気低迷のあおりを受け、受給者が全国的に増加している。本市においても、就労自立支援と医療扶助における医療費の適正化をさらに進めていくべきである。

- ・「孤独死」が増加してきている。地域における支え合いや助け合いなどが希薄になっていることが原因のひとつ。今後は、それらの共助の仕組みを再構築する必要がある。
- ・「萩市」では、まちじゅうを博物館として様々な観光を基軸とした様々な取り組みを行っている。歴史を活用した観光への取り組みは有効。本市としても検討を進める価値がある。
- ・農業行政について、出雲市ではJAと協力して、担い手、産地化、ブランド化などの力強い特徴のある事業に補助を行っている。研究の余地があると思われる。
- ・小中学校の3学期制復活について、検討を進めてほしい。
- ・将来を担う起業家を育成していく取り組みは、今後の重要な取り組みのひとつと考える。

予算化要望

概要版

宇都宮市議会 自由民主党議員会

はじめに

我が国の経済情勢は、百年に一度の世界的不況に襲われ、一昨年アメリカにおいて発生したサブプライムローン問題に端を発し、リーマンブラザーズの破綻による世界的金融市場の崩壊の影響を引き続き受け、さらに、急激な円高などによる不透明感がまん延し、なかなか最悪の状態から抜けきれないでいる。また、都市と地方では依然として、内需産業と外需産業、あるいは個々の生活における世代間等で様々な形の格差社会が到来し、国民が将来の見通



新幹線ポスターから



その面には、落せば愉快がたくさんあります。
おもしろいことばかりがある。その一方で楽しい人たちが、
頑張る姿が、この街の未来を、より輝かしく見せてくれています。100年後も後世に伝えたい。宇都宮へようこそ。

しに対する不安を感じているのも事実であり、世界一安全安心な国としての誇りが失われ、国民生活の困窮が強烈に感じられるようになっていく。

国においては政権が交代し1年が経過したが、最重要課題であるはずの景気回復策が効果的に実行されず、一向に混乱の状態から抜け出せないでいる。

さて、本市の財政は、これまで、財政力指数・経常収支比率・自主財源比率等、財政の健全性を示す数値が全国類似都市と比較して相対的に上位に位置し、財政面での健全性は確保されていると考えられる。しかしながら、全国多くの地方自治体が少子高齢化と金融不安の影響により、産業・経済面での活力の低下、就業人口減少による歳入の減少等、厳しい財政状況による都市経営を余儀なくされている。

少子高齢化に伴い扶助費は本市も年々増加し、また一方では、農林業、建設業、小規模小売店などの地場産業については景気回復の兆しがあまり見られず、本市でも地域間・産業間格差が表れてきている。

そこで、近年刻々と変わる市民のライフスタイルや消費者ニーズを鑑み、さらに本市としては財政の安定確保と健全な行財政運営を基本に景気対策に積極的に取り組むことを要望するとともに、住んでよかったまち、住んでみたいまち宇都宮の実現に向けて、おもてなしの心をもった、産・学・官一体となった市民協働の活気あるまちづくりの推進を強く要望するものである。

1、行政経営について

北関東初の50万人都市である「宇都宮市」は、将来において政令指定都市や道州制による州都を目指すためには、主体的・自立的な都市経営基盤確立が必要不可欠であり、財源の安定確保と健全な行財政運営が求められる。昨年国

においては政権交代が行われ、不透明な舵取りに株価の下落や消費の更なる冷え込みを招き、景気が不安定な時代に突入した。従って、平成23年度の市税収入の伸びが期待できない中、更には今後の少子高齢化に伴う扶助費の上昇など

住んでみたいまち | 住んでよかったまち

宇都宮の実現目指し

市民協働の活気あるまちづくりの推進を



田川サイクリングロード



自転車専用通行帯 (自楊高通り)

により、投資的経費の確保は更に厳しい状況になることが容易に予想される。しかしながら、本市の都市活力の向上・地場産業の支援という観点から、景気回復及び都市間競争に打ち勝つためには、積極的な行政経営が必要である。

要望事項

について要望するものである。

そのための、より一層の民間活力を積極的に導入し、より効率的、より効果的に施策事業を行い、宇都宮市民全てが幸せに暮らせるような、財政安定と健全な行財政運営をしなければならぬ。

これらも含め、以下の事項

自主財源の確保に向けた収

納対策の強化

各種財政指標と各種基金の

目標値維持のための取り組

みの強化

多様な行政需要に対応でき

る専門性の高い職員の採用・

育成と適正配置

ファシリティマネジメント

等による効果的な公共施設

管理の取り組み

指定管理者制度の更なる活

用に向けての整理、検討

2、総合政策・都市整備・交通政策について

誇りの持てる本市の実現のためには、ネットワーク型コ

ンパクトシティの実現に向けた積極的な取り組みを行い、

さらに緑あふれる魅力的な景観形成を推進していく必要がある。

また、人や環境にやさしい公共交通網の整備充実と幹線道路や市民に身近な生活道路の整備を実施することが必要である。

併せて、産・学・官一体となった中心市街地の活性化及び都市アメニティづくりの積極的的形成を行っていく必要がある。

これらも含め、以下の事項について要望するものである。

要望事項

駅東口整備の早期実現に向けての取り組みの強化
宇都宮工業高校跡地の有効活用に向けての県との早期協議



郊外型駐輪スポット (瑞穂野団地バス停)



宮サイクルステーション



宝木地域コミュニティセンター

市内県有施設（美術館、体育館、図書館等）と市施設との整合性及び役割の明確化

地上デジタル放送難視聴地域対策の推進

東北縦貫自動車道大谷スマートインターチェンジと日光・宇都宮道路の石那田インターの早期設置

JR岡本駅の早期橋上化と周辺インフラ整備の早期着手

東北新幹線「はやて・はやぶさ」のJR宇都宮駅停車

「向」のJR宇都宮駅停車

地域内公共交通（地域内交通・生活バス路線・サイクルアンドバスライド等）の充実

宇都宮市自転車のまち推進計画」に則った自転車走

行空間の計画的整備や自然環境を活用したサイクリングロードの整備、ロードマ

3、自治振興について

様々なライフスタイルや価値観が溢れる中で、地方分権の推進による自治体の主体性・自立性の強化が図られようとしているのは、更なる宇都宮市の発展とそこに暮らす市民の幸せを望むためである。それには、市民・企業等と協働によるまちづくりのしくみの確立など、成熟した社会に対応出来る市政運営のあり方が必要になる。

身近な行政の推進や市民活動の促進・支援、行政と市民の情報の共有、政策形成過程からの市民参加の促進など、住民自治の成熟化を図りなが

ツプの作成

宇都宮ブリッツェン、栃木SC、リンク栃木ブレック

スなどのプロスポーツチー

ムへの支援とチームを活用

したまちづくりの更なる強

化、促進

上下水道施設の耐震化の積

極的な推進

大型映像装置を活用した中

心市街地の賑わいの創出

コールセンターの設置によ

る市民への市政情報提供の

充実

都市ブランド戦略のより一

層の推進

ら、個々のワークライフバランスが実現できる、市民・企業等と行政の協働による社会の形成を目指すべきであり、みんなが幸せに暮らせる市民協働のまちづくりの確立、都市の確立が必要となる。

これらも含め、以下の事項について要望するものである。

要望事項

自治会加入促進のための積極的な取り組み
まちづくり組織、担い手、団体等の支援の強化及び仮称「まちづくりセンター」の整備

4、環境政策について

環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会の構築に向け、廃棄物の減量化・資源化を推進するとともに、豊かな地球環境を次世代に継承していくため、地球温暖化問題の解決に向けた具体的な取り組みを実施していかねければならない。

要望事項

太陽光発電、LED照明などの普及促進をはじめとする低炭素都市づくりの積極的な取り組み
ごみの5種13分別の更なる徹底と廃棄物のリサイクルと活用の強化及びもったいない運動の推進
ゴミ焼却灰やスラグのリサイクル等の新技術の研究と販売促進



太陽光発電（松田新田浄水場）



ごみ減量キャンペーン

5、経済・農業について

経済環境の変化や消費者ニーズに柔軟に対応し、広域都市圏の中心都市として魅力と活力ある商工業を振興し、多様化する市場ニーズに応えられなければならない。

また、多様な産業の底辺拡大を図るためには、積極的企業誘致により、本市財政と雇用の安定的な確保と同時に、次世代モビリティ産業の集積
促進と充実が重要であり、地域産業としての農・商・工の基盤づくりと競争力の強化と産・学・官の連携を行っていく必要がある。



観光ポスター（コースター）



観光ポスター（餃子図鑑）

本市農業は、輸入農産物の増大や農業担い手の減少など厳しい環境にあり、加えて安全・安心な農産物を求める消費者や農林業の持つ癒しへの関心の高まりへの対応、更には品目横断的経営安定対策の取り組みが求められており、「農業王国うつのみや」を指した食育や地産地消、都市と農村の交流、安全・安心な



宇都宮フェア（さいたま市）



地場産の梨

農産物の生産振興など、生産・流通・食品産業・消費者が一体となった総合的な農林業振興策を実施していかねければならない。

要望事項

これらも含め、以下の事項について要望するものである。
企業誘致 新規起業者支援、産学官連携などの企業への



地場産の野菜



地産地消朝市

積極的支援

今後の中央卸売市場の在り方についての検討強化

ジャズ、カクテル、餃子などの観光資源や、大谷石、宇都宮牛などの地元特産物を活かした都市型観光と農工商連携の推進

大谷地区の振興（旧大谷公

会堂の活用など）と安全確保や問題解決策の更なる推進

国の「総合特区制」を活用した「クラウド・データセンター構想」の実現に向けた、国に対する働きかけの強化

6、医療・福祉について

健康で活気あるまちづくりを実現するために、市民の安全と安心を充実させること。

そして、障がい者・健常者の区別なく老若男女が一緒にやさしさを享受できるまちづくりが求められていると同時に、人間としての尊厳も守られるものでなければならぬ。

また、安心して子どもを産み育てることのできる環境も必要である。そこで、市民が安全・安心に暮らせるまちづ

くりを強化していかなければならない。

安全安心な社会づくりのためには、さらに、上質な医療を提供していくための救急医療をはじめとする様々な取り組みを今後とも実施していかなければならない。

さらに、児童虐待やDV対策における取り組みを強化することにより、幸せに暮らせる社会の実現を目指す必要がある。



障がい者が作った授産品市庁舎内販売所「わく・わくショップ U」



夜間休日救急診療所



◆ 西部保育園



本郷町の山車（伝統文化フェスティバル）

これらも含め、以下の事項について要望するものである。

要望事項

各種検診の受診率向上に向けた取り組み
小児肺炎球菌ワクチンとヒブワクチン、子宮頸がんワクチン接種への助成

高齢者入所・通所介護施設への支援の充実
障がい者福祉の充実（授産施設支援、社会的自立支援、日中一時支援事業、入所・通所施設の整備、発達支援児保育の充実）
児童虐待防止の取り組みの強化

7、子ども・教育政策について

明日の宇都宮を担う子どもたちが、夢を持って心身ともに健やかに成長できるよう、保健・医療・福祉・労働・住宅・教育など子育てに関連の深い分野について、連携を深め総合的な支援づくりに努めなければならぬ。

特に、保育制度については、待機児童解消に努めるとともに、現制度を堅持しつつ拡充に努める必要がある。また、教育環境の充実については、

家庭・地域社会が一体となつた取り組みが不可欠であり、不登校・非行などを防止するための幅広い施策を講じるとともに、一人ひとりの子どもが個々の能力を發揮できるよう、心を育む教育活動推進事業など総合的な施策事業に取り組むことにより、社会の変化に柔軟に対応できる自主性や想像力を培い、心身ともに健康で、たくましい宮っ子づくりを推進していくことが重

要である。

青少年の社会参加の機会を拡大するための活動拠点の確保や問題行動の早期発見に努めるとともに、家庭や学校・地域・行政が人づくりに関して共通の理念をもち、それぞれ役割を認識し、その実現に向けて連携協力しながら子どもの健全育成に取り組むことが重要である。

要望事項

保育所の待機児童解消のための施設の増設及び保育所運営・保育士への待遇改善
小中学校通学区域の見直し等、少子化による諸問題解消に向けた積極的な取り組み
危険な通学路や歩行スペースのない道路における歩道の早期整備

小中一貫教育の推進を踏まえた、小中学校2学期制の検証と土曜日授業に向けての積極的な取り組み
就学支援に対する積極的な取り組み

健康増進のための生涯スポーツの推進とスポーツ施設の整備充実
山車（屋台）・天棚などの有形文化財の保護及び伝統文化活動への支援



河内総合運動公園多目的運動広場

政策提言 グループB

◎阿久津均
鎌倉三郎

○櫻井啓一
篠崎光男

大貫隆久

南木清一

中島 宏

◎：リーダー
山田孝英

○ サブリーダー
手塚典雄



篠崎 光男

櫻井 啓一

阿久津 均

南木 清一

手塚 典雄

山田 孝英

鎌倉 三郎

佐藤市長

大貫 隆久

中島 宏

平成 22年 11月 24日に、Bグループは市長に、経済・環境関連を中心に政策提言を行いました。

グループとして視察から得た政策や、グループ内での研究・討論を経て得た政策など、数多くありますが、その一部を掲載します。

議員として、政策を提言することは重要な役割であります。今回は、市長との面談というような形式を執りましたが、今後とも、執行部に対して建設的な提言を行ってまいります。

市長への提言内容

- ・地域経済が停滞しているなか、中心市街地と地元商店街の活性化を図るため、商工会議所や商店街組合等と連携して、「人・物・お金」を循環させる起爆剤の一つとして、地域通貨制度の導入を検討してみてもどうか。
- ・とちぎの元気な森づくり事業を積極的に活用

して、間伐材の有効活用や森林整備を実施すると共に、バイオマス事業の積極的支援や地球環境面における啓蒙啓発活動を図ると共に、環境教育の充実を推進するなど、積極的な事業の推進を図ってはどうか。

- ・また、イノシシの被害が山林・農地から人的被害へ拡大してきていることを踏まえ、更なる安全対策を行う必要がある。
- ・国・県と連携し国際社会のグローバル化に対応できる為の「農業王国宇都宮」の推進を図り、農業を産業として継続していくための取り組みが必要である。
- ・徳島県上勝町の高齢者福祉産業「葉っぱビジネス」のように、高齢者が元気になり、年金受給者が納税者になったことを考えると、地域の絆を深め人と農地・山林の土地を守って

いくことも重要であり、農林業が発展するためには、生産・流通・販売を効率的・効果的に進めるための組織を強化していくことが不可欠である。

- ・産・学・官連携のもと、新エネルギーや環境産業の研究開発、地場産業の育成と連携強化を推進し、人材育成を積極的に推進すること。
- ・宇都宮市の中心市街地や郊外の自然などの地理的条件を有効活用し、交流人口・定住人口の増加を図るため、イベントの開催や独自のブランド力を活用し、広域的・多角的に観光戦略を展開してみてもどうか。

また、北関東横断道路の全線開通に伴う戦略的な政策を計画・実行することも重要である。

政策提言 グループC

◎渡辺道仁
中山勝二

○舟本 肇
黒後 久

今井昭男

阿久津善一

金子和義

：リーダー
角田和之

サブリーダー
岡本芳明



黒後 久

舟本 肇

渡辺 道仁

阿久津善一

角田 和之

金子 和義

中山 勝二

佐藤市長

今井 昭男

岡本 芳明

平成 22年 11月 24日に、Cグループは市長に、文化・教育関連を中心に政策提言を行いました。

グループとして視察から得た政策や、グループ内での研究・討論を経て得た政策など、数多くありますが、その一部を掲載します。

議員として、政策を提言することは重要な役割であります。今回は、市長との面談というような形式を執りましたが、今後とも、執行部に対して建設的な提言を行ってまいります。

市長への提言内容

- ・外国人児童生徒学習の保障には、保護者・地域・学校・事業者・国際交流協会等との相互連携の基盤の確立と日本語指導者の確保及び人件費を含む環境の整備をすべきである。
- ・外国人児童生徒も日本人児童生徒も共に大切に、心身共に健やかに「共生のまちづくり」を目指すべきである。

・きめ細かな学習指導を行うには、教師の負担軽減のための人的配慮と、教師の質の向上のため、互いの授業を見せ合い、評価や問題点などを指摘しあうことが必要である。

- ・単元ごとの学校評価調査（学習達成調査）で、きめ細やかな子どものための指導をすべき。
- ・9年間を見通した教育とするために、同敷地内に小学校と中学校一体型の校舎をつくるのが望ましい。質の高い授業、先生の事務量軽減や生徒への目配りなど、一番望ましい小中一貫校のあり方であり、できうる限り、同敷地内、小・中学校一体型の校舎とすべき。
- ・地域の特色に合わせた教育活動では、「みんなの先生」などの伝統や文化、昔遊び等地域に開かれた特色ある学園づくりを推進するにあたり、人材の確保と積極的な予算の配分をすべきである。

・発達障害や集団不適應の児童に対する支援については、相談員、指導員、サポーターの配置の確立と人材の確保、サポーターの質の向上、更に校内支援体制と保護者との信頼関係の構築をすべきである。

- ・小1プロブレム、中1ギャップの解消のため、幼・保・小・中学校が一体となり、子どもの学びの連続性、目標、内容の系統性、指導の継続性を踏まえ、意図的・計画的に一貫した教育を行うべきと考える。
- ・「放課後学習室」事業を積極的に取り入れ、児童生徒の学習習慣の定着、自学自習力の向上を図り、学力向上に努めるべきと考える。
- ・小・中学校と一貫性のある英語教育により、国際理解に関する学習の一環として外国語会話に触れることや、慣れ親しむことが必要である。

宇都宮市議会 自由民主党議員会

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に！

※名前の後の○数字は期数です。

1
鎌倉三郎 ⑨
 大寛2丁目6-13
 TEL. 634-4705
 FAX. 639-6407

2
中山勝二 ⑧
 江曾島町1027-2
 TEL. 658-3318
 FAX. 659-1993

3
篠崎光男 ⑦
 雀宮町1-1
 TEL. 654-0770
 FAX. 653-9897

4
山崎守男 ⑦
 新富町2-5
 TEL. 653-6746
 FAX. 653-6746

5
黒後 久 ⑥
 峰4丁目3-15
 TEL. 661-6598
 FAX. 660-6687

6
小野里豊 ⑥
 一条3丁目1-6
 TEL. 634-8729
 FAX. 633-1366

7
今井昭男 ⑤
 陽東1丁目16-12
 TEL. 661-3529
 FAX. 660-1568

8
大貫隆久 ⑤
 緑2丁目16-2
 TEL. 658-2743
 FAX. 659-0380

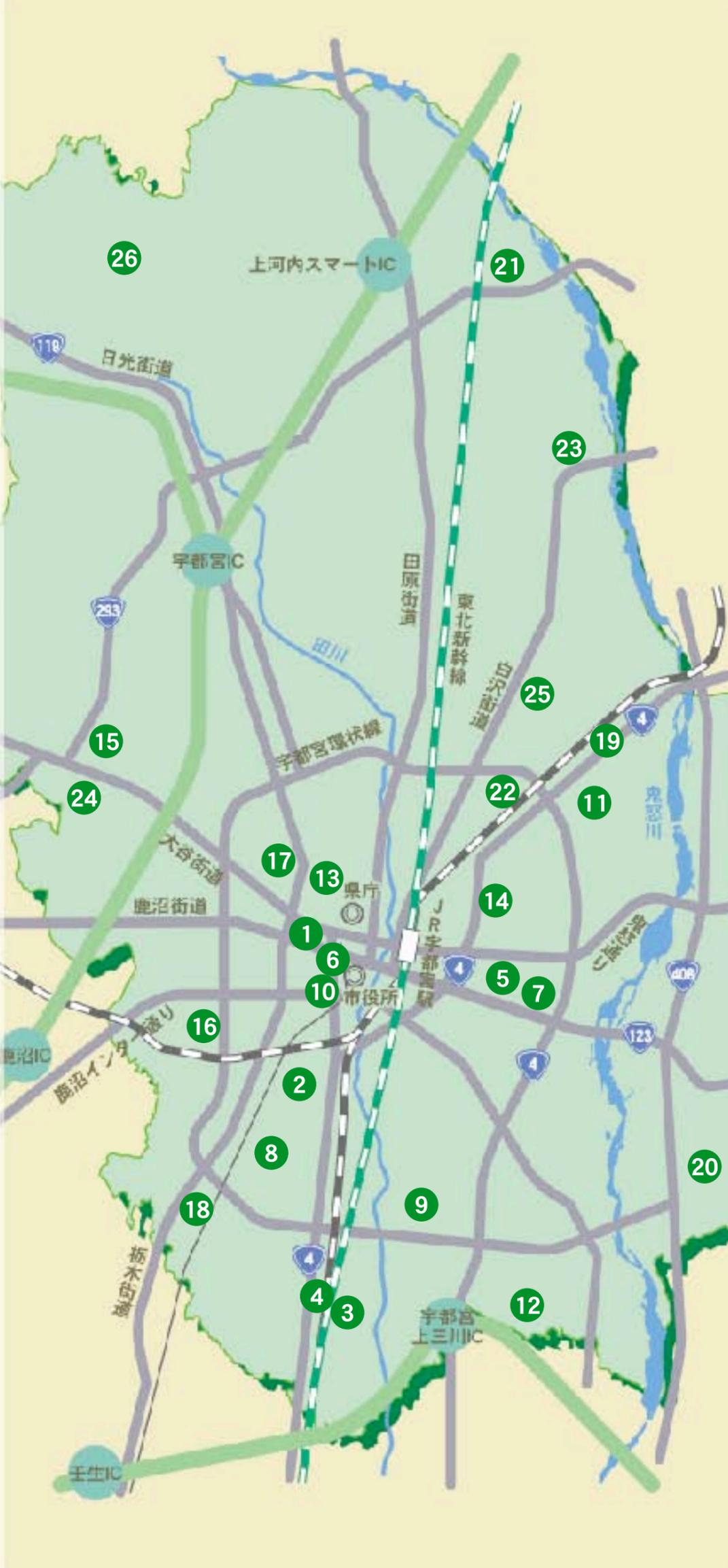
9
阿久津善一 ④
 屋板町725-1
 TEL. 656-3233
 FAX. 656-3233

10
浅川信明 ④
 一条4丁目5-28
 TEL. 633-0015
 FAX. 633-0155

11
南木清一 ③
 平出町2923
 TEL. 661-0775
 FAX. 661-2301

12
金子和義 ③
 平塚町130-5
 TEL. 656-2753
 FAX. 656-2059

13
塚田典功 ②
 松原1丁目2-11
 TEL. 627-1662
 FAX. 637-4969



14
阿久津均 ②
 泉が丘4丁目8-3
 TEL. 663-8070
 FAX. 661-7701

15
渡辺道仁 ②
 田野町595-47
 TEL. 652-7200
 FAX. 652-7200

16
中島 宏 ②
 砥上町1630-7
 TEL. 649-0071
 FAX. 649-0037

17
熊本和夫 ②
 戸祭3丁目4-18
 TEL. 622-7706
 FAX. 622-0542

18
角田和之 ①
 西川田町489-18
 TEL. 684-0085
 FAX. 655-3577

19
五月女伸夫 ①
 下岡本町4234
 TEL. 673-2072
 FAX. 673-8580

20
岡本芳明 ①
 上籠谷町1739-1
 TEL. 667-0343
 FAX. 667-0343

21
山田孝英 ①
 下小倉町1529
 TEL. 674-3884
 FAX. 674-3237

22
舟本 肇 ①
 御幸ヶ原町155-1
 TEL. 689-3711
 FAX. 689-3736

23
手塚典雄 ①
 下ヶ橋町687
 TEL. 673-4134
 FAX. 673-4134

24
横松盛人 ①
 大谷町2003-3
 TEL. 652-5272
 FAX. 652-5272

25
小林紀夫 ①
 海道町143
 TEL. 661-5465
 FAX. 661-5465

26
櫻井啓一 ①
 篠井町1577
 TEL. 669-2994
 FAX. 669-2546